（注１）　セグメントの区分方法

本学の業務に応じてセグメントを学部研究科等、附属病院と附属学校に区分し、各セグメントに配賦しない業務損益及び資産は「法人共通」に計上している。

（注２）　業務費用のうち、法人共通（1,900,958千円）は各セグメントに配賦しなかった費用及び配賦不能の費用であり、その主な内容は本部の職員人件費（1,315,828千円）及び一般管理費（371,724千円）である。

（注３）　帰属資産のうち、法人共通（9,969,466千円）は各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主な内容は本部の建物（3,337,974千円）、投資有価証券（810,260千円）、現金及び預金（5,322,933千円）である。

（注４）　目的積立金の取崩額について

平成21事業年度において目的積立金の取崩を財源とする費用は、128,421千円（法人共通）である。

（注５）　附属病院セグメントにおける運営費交付金収益の計上基準

附属病院セグメントにおける運営費交付金収益は、附属病院に関し国が予算積算した運営費交付金を収益化した場合の相当額と658,706千円差額があるが、これは、国の予算積算額に加えて、学長裁量経費により病院運営充実経費9,500千円と経営改善経費50,000千円、前事業年度より繰越して使用する附属病院における繰越金相当額169,510千円及び国立大学法人会計基準実務指針による人件費を勤務実態に基づいて配分したことに伴う429,695千円を計上したことによるものである。

附属病院に関し国が予算積算した運営費交付金1,708,137千円のうち、収益化額は1,638,923千円、69,213千円は資産の取得である。

（注６）　各セグメントにおける損益外減価償却相当額等については以下のとおりである。

（単位：千円）

区　　分	学部研究科等	附属病院	附属学校	小　　計	法人共通	合　　計
損益外減価償却相当額	570,950	10,592	78,360	659,904	166,129	826,033
損益外減損損失相当額	—	—	—	—	—	—
引当外賞与増加見積額	△ 12,534	1,354	△ 19	△ 11,199	△ 3,860	△ 15,060
引当外退職給付増加見積額	△236,968	90,707	294,009	147,748	150,294	298,043

⑲　寄附金の明細

区　　分	当期受入	件　　数	摘　　要
	(千円)	(件)	
学部研究科等	655,667	2,856	（注１）
附属病院	10,694	36	
附属学校	25,200	11	
法人共通	34,780	173	（注２）
合　　計	726,341	3,076	

（注１）　うち現物寄附（資産）分　2,285件160,306千円を含んでいる。

（注２）　うち現物寄附（資産）分　１件1,545千円を含んでいる。

⑳　受託研究の明細　（単位：千円）

区　　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
学部研究科等	1,243,639	2,194,319	1,253,043	2,184,915
附属病院	115,916	70,787	65,646	121,057
附属学校	—	—	—	—
法人共通	—	—	—	—
合　　計	1,359,555	2,265,107	1,318,690	2,305,972

㉑　共同研究の明細　（単位：千円）

区　　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
学部研究科等	30,690	68,267	80,335	18,622
附属病院	9,921	2,600	6,039	6,481
附属学校	—	—	—	—
法人共通	—	—	—	—
合　　計	40,611	70,867	86,375	25,103

㉒　受託事業等の明細　（単位：千円）

区　　分	期首残高	当期受入額	受託事業等収益	期末残高
学部研究科等	350	108,402	108,752	—
附属病院	—	7,998	7,998	—
附属学校	—	—	—	—
法人共通	—	—	—	—
合　　計	350	116,401	116,751	—

㉓　科学研究費補助金の明細　（単位：千円、件）

種　　目	当期受入	件　数	摘　　要
科学研究費補助金	(403,128) 105,382	282	
特定領域研究	(31,600) —	9	
基盤研究(S)	(8,880) 2,664	2	
基盤研究(A)	(18,190) 5,457	17	
基盤研究(B)	(75,811) 22,443	37	
基盤研究(C)	(135,048) 40,664	129	
若手研究(A)	(22,874) 6,862	3	
若手研究(B)	(80,271) 24,411	64	